



元気はつらつ!

グラウンド中に響きわたる放送、歓声。こちらは、9月6日に行われた園部中の秋の運動会の様子です。

夏休み明けすぐの運動会で、練習時間もあまりとれなかったようですが、さすが中学生、そんなことはものともせず、団結しあいながら、ひとつひとつの種目をこなしました。

この日は園部中のほかに有明中でも運動会が行われました。

1998

9

NO. 519

住みよい町をめざし熱心に語る

八月十七日、区長会役員と町執行部による行政懇談会が開かれました。各地区から区長会長、副会長二十名が出席、あらかじめ地区で集約し提出されていた質問や要望事項に対し、町長はじめ各課室局長が説明にあたりました。それぞれ提出された質問や要望、それに対する回答などおもなものを要約して紹介します。

都市計画ですすめる街づくり

Q 都市計画について、公園の整備見通しを含めて進行状況をお伺いします。

A 都市計画課長 都市計画は、昨年五月に用途地域、都市計画道路、公共下水道事業の都市計画決定を受けました。公共下水道事業は平成十年度から工事に入っています。処理場施設については、平成十一年度に用地取得の手続き、測量、造成、十二、十三年度に建設、十四年度に根小屋、片野、柿岡地区の一部供用開始を予定して工事をすすめています。

都市計画道路は、当面上曽トシネルの整備に併せて上林・上草線バイパス（仮称）整備を県に働きかけていき、その完成後、館・新宿線の整備を図ることになります。また用途地域整備では、平成十一年度から、市街地開発の可能性を探っていく方向です。

公園につきましては、市街地開発・土地区画整理事業の中で設置

しなければならぬ街区公園、それと併せてシンボリックな公園の建設をすすめることになりましたが、それらには、防災機能をもたせたものを考えています。

Q 小幡地区公民館の敷地は、地区の管理面積が約一万㎡と広く、樹木の植栽本数も多いため、現在の管理予算では管理できないのが実情です。また芝生は現在草刈り機を利用して管理していますが、非能率的です。こうしたことから、管理費の増と専用の芝刈り機の配備をお願いします。

A 中央公民館長 小幡地区公民館は管理面積が広く、地元のみならずの管理がたいへんであるという実情は承知しています。町の子算の都合もありますので、増の確約はできませんが、予算編成の時期には、状況を十分考慮して予算要求し、芝刈り機については配備が適当かどうかも含めて検討していきたいと思っています。

Q 大型農道は、交通量が少ないところから、競輪選手の格好の練習コースとして利用されている姿が見受けられました。最近交通量が増大する一方、目につくのが競輪選手の道路上での追い越し練習や赤信号を無視した通過など道路の利用状況です。昼間に業務で通行する方から危ないとの苦情が多く、事故などが発生しないうちに、競輪選手の練習に対する規制や指導方法はないか伺うとともに、町当局の善処を要望します。

A 総務課長 大型農道は、開通当時は交通量が少なく、練習の場に適しているというところで利用されており、地域でもあまり気にしないで、暖かい目で見えていたようです。最近、交通量が増えてきており、確かに危険な場面もあるといった状況になってきたようです。自転車の走行については道路交通法の適用は受けませんが、規制する方法はありませんので、石岡警察署などとも連絡を取って注意を促すよう、しかるべき処置をしたいと考えています。





七五三祝の中央合同開催を

Q 七五三の祝は、各地区公民館で実施されていますが、

少子化がすすむなかで、町全体の対象者が昨年度は三百名と聞きました。地区によって対象者が少ないところは、二十名弱の年もあるとのこと。地区公民館長から中央で一本化した開催の要望が出され、検討することでしたが、その後どうなったのかお聞きします。

A 中央公民館長 昨年度お話があり、検討しましたが、各地区それぞれにカラーがあり、すぐに一本化ということではなく、当分は現状を見守りながら、さらに検討していきたいと思っています。

Q 新谷区内にある自治会組織が区に入り、班の扱いにはできないでしょうか。

自治会内で火災が起きた場合の対応などで問題が生じていました。非常時に自治会が対処できないのであれば、新谷区の班として加入したほうがよいと考えます。

A 総務課長 町でも、区に入るのがベストと考えて話をしましたが、同意が得られませんでした。他地区を含め区への加入は、区の考え方や住民側の考え方がそれぞれにあり、一概に対処が難しい問題です。今後も機会をと

らえて話をしたいと考えています。

Q 県畜産試験場が平成十三年度にオープン予定とのことですが、どのような施設ができるのかその概要、また、町独自にはどのような施設を要望しているのかお伺いします。

A 企画開発課長 建設予定の観光的施設では、馬事公苑として五・二畝、ふれあい牧場及びふれあい広場として三・六畝が予定されています。

馬事公苑は、馬場、クラブハウス、厩舎などが予定され、ふれあい牧場及びふれあい広場としては、小動物の放牧場、家畜の歴史などが分かるパビリオン、広場が予定され、昨年それに町からレストラの追加を要望し、おおよその計画が出来あがりました。しかし、県の財政事情の悪化により全面見直し、さらに、ことし着工予定の予算も一年間凍結されることになりましたので、昨年までの計画は白紙の状態になりました。

昨年、白紙に戻されたというところもありますので、計画に検討を加えたものを今年あらためて要望しました。県では、九月には基本構想を提示するということで、現在のところ具体的計画は不明です。

北部地域は北関道への玄関口

Q 町の北部地域は開発が取り残されがちでしたが、北関東自動車道ICが福原に設けられることにより北の玄関口として交通量の増加が予想されます。そこで、町として、道路の安全、サービス施設や観光事業、その他の公的事業で北部開発を重視し取り組んでいただきたい。

A 企画開発課長 北部地域については、不利な立地条件のために、遅れる面がありました。中でも幹線道路の整備が問題になってくると思います。県道の整備なども毎年要望は出していますが、利用度の高い路線が優先されるため、整備が遅れている状況です。

現在、北関東自動車道の工事が進んでいます。町としても、一日も早く供用開始となるよう要望を続けています。また、これにかんだ路線として、国道50号線から福原IC予定地を通って51号線までの幹線道を通してもらうために、関係市町村で県中央横断道路促進協議会を組織して、強く要望しています。北関東自動車道が整備されれば、こうした道路関係の整備も進むものと考えられます。

また、「ゆう都計画」もあり、その中の「芸術の村」や自然を生かした開発を計画ですので、道路と併せて、具体的に進めていきたいと考えています。

Q 平成十一年度に月岡・半田間の県道バイパスが開通する予定です。これが交差する県道土浦・笠間線は朝夕の通勤時間帯の交通量が多く、交差点付近は混雑が予想されます。交差点に信号機の設置をお願いします。

A 総務課長 平成十一年度の開通にあわせ、設置されるよう、県の公安委員会へ要望をしていきたいと考えています。なお、これまで要望されていた箇所は、すべて公安委員会につないであり本年度石岡署管内に配分された四基のうち、八郷町に二基設置されることになっています。残りについても引き続き要望していきます。



敬老の日・長寿を祝う

生きがいある長寿社会を

九月十五日町内各地区では、お年寄りを招いてそれぞれに趣向をこらした敬老会が開かれました。町全体の敬老会招待者数は四、一三六人。九十歳以上の長寿者は一七七人（昨年度比二十人増）うち百歳を越えている方は三人です。ことは敬老会招待者の年齢が七十一歳以上に引き上げられましたので、招待者の人数は昨年より減っています。健康なお年寄りが増え、年々招待者が増えていますので、みなさんのご理解をいただき、段階的（二年間で一歳）に年齢を引き上げ、平成十八年以降は七十五歳以上の方を招待していくことになりました。



何もしないとボケてしまうので俳句を始めたという谷仲さん、書くほうも達者です。

一世紀を生きてきた三人

町内の最高齢者は、谷仲覚雄さん（太田）で十二月の誕生日を迎えると満百二歳になります。

谷仲さんは明治二十九年（一八九六）十二月生まれ、明治、大正昭和、平成の時代を生きてきました。三十年ほど前、やってみないかと勧められた俳句を、百の手習いで最近になって始まったとか。

毎日晩酌を楽しみ、時々昼間も。適量のお酒は長寿の妙薬のようです。谷仲さんに続く小松崎さいさん（川又）は十月には百一歳、小谷田房吉さん（大増）は百歳です。一世紀を生きてきた三人には、これからも元気に、時代の動きを見ていただきたいものです。

町内で八十歳を越えているお年

小松崎さいさん

食べ物は消化のよいやわらかいもの。重ねた自分の年齢はしっかりと覚えていました。



寄りの数（八月一日現在）は、男性が五一七人、女性が九五七人の合わせて一、四七四人です。

八十歳以上のみなさんには、健康やかに敬老の日を迎えたことをお祝いし、町から赤い座布団とお祝金が贈られました。また、こしも鬼沢松枝さん（小幡）から長寿を祝う手作りの薬玉三百個の寄付があつたほか、中村よねさん（小幡）から、手作りのそば殻枕五十個をいただきました。枕は、九十四歳以上の方々に贈られました。百歳を越えている谷仲さん、小松崎さん、小谷田さんの三人のお宅は町長と福祉課長が訪問、赤い座布団とお祝金をお届けして健康かな長寿をお祝いました。

小谷田房吉さん

テレビを楽しみながら、規則正しい生活、それが健康のひけつ。まだまだ明治の男の気骨も。



町内の長寿者上位100人

平成10年9月1日現在（敬称略）

順位	氏 名（世帯主）	性別	年 齢	住 所
1	谷 仲 覚 雄（正）	男	101	太 田
2	小松崎 さ い（吉 則）	女	100	川 又
3	小谷田 房 吉（壽 雄）	男	100	大 増
4	廣 瀬 き み（憲 一）	女	99	太 田
5	磯 山 た み（勉）	女	99	部 原
6	稲 見 保 之（康 男）	男	98	宇治会
7	鈴 木 と し（源兵衛）	女	98	山 崎
8	大 槻 ち う（光 一）	女	97	山 崎
9	今 井 き く（一 夫）	女	97	小 幡
10	山 田 な つ（三樹郎）	女	97	東成井
11	飯 塚 良 政（隆）	男	97	下 林
12	松 川 よ し（瀧）	女	96	柿 岡
13	飯 田 徳 次（徳 次）	男	96	小 倉
14	斎 藤 の ぶ（眞一郎）	女	96	上 曾
15	菊 池 と よ（と よ）	女	96	小 倉
16	飯 田 勝（勝）	男	95	下 林
17	岡 本 吉（吉）	女	95	大 増
18	柘 植 英 壽（忠 夫）	男	95	小 見
19	峯 み よ（博）	女	95	上 曾
20	廣 瀬 眞（マリ子）	女	95	小 見
21	中 村 さ く（進 好）	女	95	川 又
22	佐 藤 ちとせ（正 男）	男	95	小 幡
23	萩 原 か う（森 一）	女	95	宇治会
24	中 島 ヌ イ（勉）	女	95	小 倉
25	富 田 市 郎（順 一）	男	95	下青柳
26	小 林 よ し（茂）	女	94	須 釜
27	小谷田 も と（信 男）	女	94	小 幡
28	植 竹 さ と（行 博）	女	94	上 曾
29	櫻 井 ま す（和 実）	女	94	上 曾
30	高 野 道 夫（道 夫）	男	94	小 見
31	木 村 す え（重 巳）	女	94	東成井
32	岡 野 い ち（和 夫）	女	94	瓦 谷
33	山 田 く ま（光 夫）	女	94	月 岡
34	本 多 と よ（孝 夫）	女	94	真 家
35	永 瀬 信 義（喜 男）	男	94	宇治会
36	石 川 た ま（た ま）	女	94	小 倉
37	上 野 つ ね（晃）	女	94	小 屋
38	山 中 す ず（金一郎）	女	94	片 野
39	小松崎 ハ ル（榮一郎）	女	94	柿 岡
40	谷 萩 貞 次（常 雄）	男	94	鯨 岡
41	江 畑 みな子（徳 治）	女	94	片 野
42	櫻 井 正（安 夫）	男	94	下 林
43	柘 植 美 恵（仁）	女	93	小 見
44	原 田 す い（和 男）	女	93	半 田
45	羽 生 き く（彰）	女	93	柴 内
46	長谷川 い く（重 信）	女	93	柿 岡
47	植 木 く め（常 夫）	女	93	小 倉
48	中 村 九 二（榮太郎）	男	93	下青柳
49	田 中 た ね（邦 夫）	女	93	瓦 谷
50	吉 川 よ し（克）	女	93	上 林

順位	氏 名（世帯主）	性別	年 齢	住 所
51	内 山 ヨ テ（進）	女	93	大 増
52	岡 田 ふ く（豊 吉）	女	93	下 林
53	生 井 玉（富 雄）	女	93	川 又
54	小松崎 よ し（金 一）	女	93	柿 岡
55	小松崎 ゆ わ（十二八）	女	93	小 幡
56	青 木 と み（忠）	女	93	大 増
57	植 竹 義 弘（行 博）	男	93	上 曾
58	鈴 木 み き（一 成）	女	93	山 崎
59	青 木 喜治郎（正 一）	男	93	下青柳
60	赤羽根 彦 一（實）	男	93	片 野
61	小 坂 ふ く（豊）	女	93	小 倉
62	友 部 き み（紀 男）	女	93	太 田
63	飯 嶋 い く（孝 一）	女	93	柴 内
64	友 部 け い（俊 重）	女	93	大 塚
65	皆 川 み き（浩 行）	女	93	東成井
66	高 丸 ふ ぢ（榮）	女	93	大 増
67	宮 川 金一郎（金一郎）	男	93	柿 岡
68	島 田 り き（重 郎）	女	93	野 田
69	飯 島 ミ ノ（ミ ノ）	女	93	小 倉
70	本 多 文 雄（文 雄）	男	93	真 家
71	森 田 鶴 雄（鶴 雄）	男	93	下 林
72	吉 田 茂 雄（光 男）	男	93	柿 岡
73	富 田 允 壽（允 壽）	男	92	小 幡
74	櫻 井 き ぬ（すみ江）	女	92	上青柳
75	関 し な（し な）	女	92	半 田
76	小 林 金三郎（萬 吉）	男	92	中 戸
77	萩 原 ふ ち（稔）	女	92	柿 岡
78	市 村 と く（昭 一）	女	92	瓦 谷
79	大 槻 忠 平（利 男）	男	92	宮ヶ崎
80	小松崎 政（忠 夫）	男	92	小 幡
81	岡 野 つ ね（猛）	女	92	上 曾
82	飯 塚 り う（浩）	女	92	下 林
83	菊 地 ふ よ（ふ よ）	女	92	小 倉
84	菱 沼 勘 市（む免子）	男	92	月 岡
85	平 テ ル（寛 治）	女	92	柿 岡
86	岡 崎 志 け（忠）	女	92	川 又
87	藤 岡 か ね（栄）	女	92	太 田
88	古谷田 く に（み き）	女	92	大 塚
89	菊 地 ふ く（始四郎）	女	92	柿 岡
90	田 中 イ チ（肇）	男	92	真 家
91	横 田 元 男（稔）	男	92	柿 岡
92	関 統 郷（靖 了）	男	92	半 田
93	吉 澤 源 壽（源 壽）	男	92	小 屋
94	櫻 井 は る（利 一）	女	92	柿 岡
95	岡 本 富 美（浩 史）	女	92	山 崎
96	中 嶋 ま さ（徳 夫）	女	92	小 倉
97	菊 地 こ よ（清）	女	92	柿 岡
98	谷 島 ま つ（洋 司）	女	92	瓦 谷
99	永 島 エ ミ（エ ミ）	女	92	小 倉
100	岡 野 林（肇）	男	92	瓦 谷



いい愛 いい心 ク茨城大会

会場／茨城県笠松運動公園陸上競技場ほか

「ゆづあいピック」とは

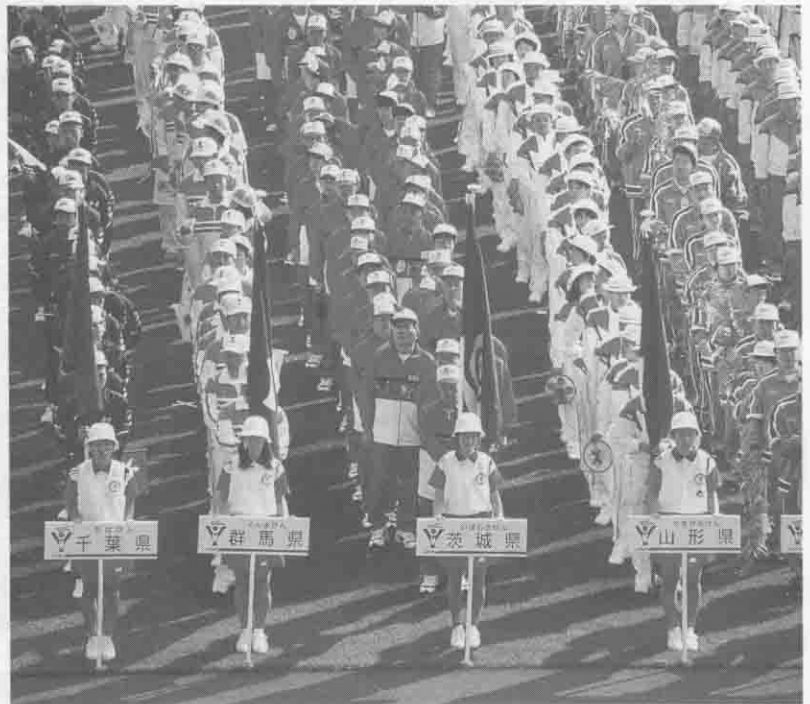
「ゆづあいピック大会」は、知的障害者のスポーツの一層の発展を図り、社会の知的障害者の理解と認識を深め、知的障害者の社会参加の促進を目的に、「国連・障害者の十年」（一九八三～一九九二）の記念事業として、平成四年に第

「いい友 いい愛 いい心」の大会スローガンのもと、

十月十七日（土）、十八日（日）の二日間にわたり、「ゆづあいピック茨城大会（第七回全国知的障害者スポーツ大会）」が茨城県笠松運動公園をメイン会場に開催されます。

一回大会が東京都で開催され、茨城大会は第七回大会です。

「ゆづあいピック」とは、全国知的障害者スポーツ大会の愛称で「友愛」、「You（あなた）」と「I（わたし）」の言葉から、この大会に参加する、すべての人たちの友情の輪を広げるといふ願いが込められています。



ゆづあいピック茨城大会概要

●基本理念

誰もが健やかに暮らせるやうな社会をつくる

●基本方針

◎知的障害者がスポーツを通して、自己の健康増進と体力維持を図り豊かな人間性を形成するとともに、社会参加へ希望と勇気を与える
◎広く県民に参加を求め、この大会を機に、知的障害者に対する正しい理解と認識を深めるとともに、ボランティア精神を育み、参加者全員が温かい友情の輪を広げる。
◎全国からの参加者をまごころと笑顔をもつて迎え、参加者はもちろん県民一人ひとりの心に残る大会とする。

友愛と希望の式典

茨城大会では、全国から来県されます約四千二百名の選手団をはじめとする来場される多くの皆さんを温かく迎えるため、開会式の式典では、約三千名が参加して「友愛と希望に満ちた式典」を基本コンセプトに、茨城らしさを演出した演技・演奏が行われます。
また、大会直前に行われます炬火リレーでは、「長野パラリンピック」の聖火から分火された炎をリレーし、十七日の開会式でメインとなる笠松運動公園陸上競技場の炬火台に灯火されます。

ボランティア

7千名が協力

この大会では、全国から参加する選手団を温かく迎えるため、大会運営に約七千名のボランティアが参加します。

また、選手団の来県から離県まで選手団と行動をとるに、介助・案内などのお世話をする大会コンパニオンには、常磐大学短期大学部、茨城女子短大、リリー保育専門学校、水戸教育福祉専門学校の学生約五百名が活躍されます。

シンボルマーク



応援しよう！ いい友 ゆうあいピッ

会期／平成10年10月17日(土)・18日(日)

大会のおもな内容

- ☆開会式 10月17日(土)
- ☆閉会式 10月18日(日)
- 笠松運動公園陸上競技場
- ☆競技 10月17・18日
- 笠松運動公園陸上競技場ほか
(競技場マップ参照)
- ☆ふれあい広場
- 10月17日 11:00～16:00
- 10月18日 9:00～14:00
- 笠松運動公園内駐車場
- ☆後夜祭 10月18日
- 笠松運動公園内

問い合わせ先

ゆうあいピック茨城大会実行
委員会事務局
水戸市南町1-3-3
☎029-233-5970

ふれあい広場開設

来場される皆さんと障害者の交
流の場として、ふれあい広場が笠
松運動公園駐車場に開設されます。

■ふれあいステージ

コンサート、鹿島アントラーズ
からの応援

■飲食コーナー

茨城の味の無料提供とアユの塩
焼きなどの販売

■ショッピングコーナー

障害者の作品展示販売、大会ク
ズ、茨城のみやげ、特産物販売

■遊びのコーナー

新しい遊具の数々、話題のプリ
ントクラブなどが無料で楽しめま
す。また、塗り絵やゲームには景
品を用意しております。

■郷土紹介コーナー

徳川慶喜や二〇〇二年のサッカ
ーワールドカップなど茨城の魅力
や地元市町村の紹介

●会場への交通

JR利用の場合

水戸駅南口、勝田駅東口
東海駅東口、上菅谷駅

無料
シャトルバス

笠松運動
公園

無料会場循環バス

堀原会場

JR水戸駅

笠松運動公園

水戸グリーン会場

見川会場

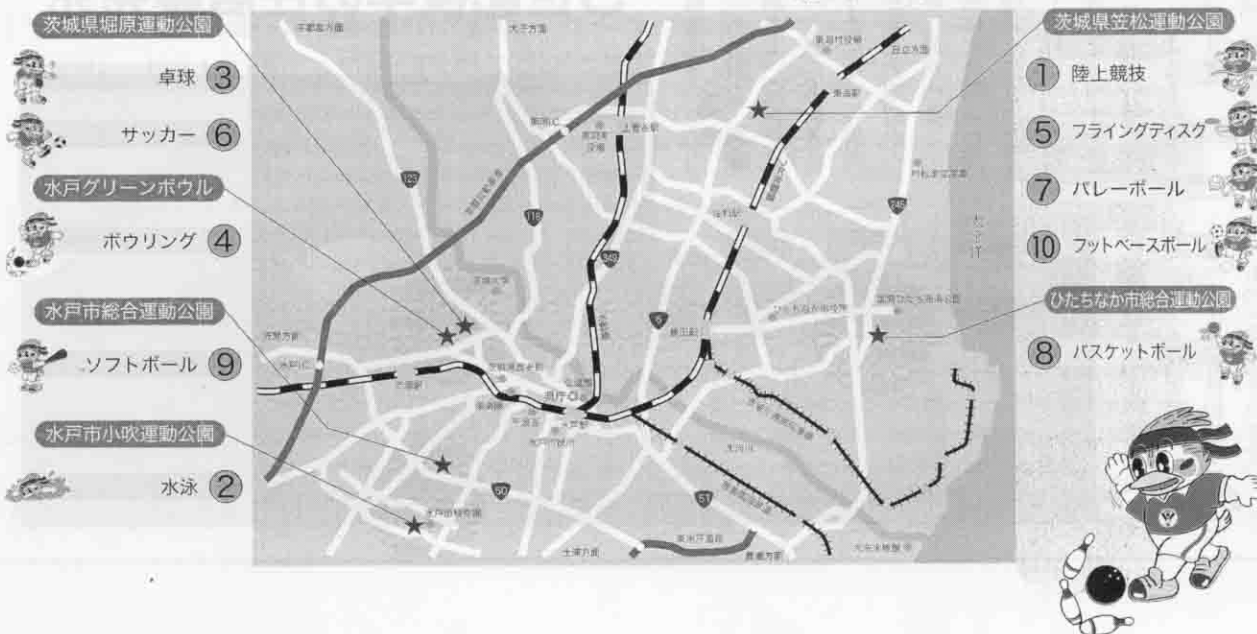
小吹会場

ひたちなか会場

駐車場の利用(駐車場から無料シャトルバスで会場へ輸送)

駐車場：ひたちなか市役所、那珂町役場、東海村役場、日立港貯木場、
日立製作所(東海工場・佐和工場)、日本原電、水戸駅南口

競技場MAP



豊かな未来均衡のとれた国土利用

ご存知ですか首都機能誘致の動き

首都機能移転（国会等の移転）とは、国会・行政司法の三権の中核機能を東京圏以外の地域に移すことをいいます。

首都機能の移転は、我が国の災害対応力の強化、東京一極集中の是正のみならず、来るべき21世紀の我が国を豊かで活力にあふれた新たな発展へと導くための極めて重要な課題です。

現在、県、県議会、茨城県首都機能移転促進協議会、茨城中部地域首都機能誘致推進協議会が中

心となり、『茨城中部地域』へ

の首都機能の誘致を推進しています。『茨城中部』は、地震等の

大規模災害が少なく、東京との連

携が確保できる程よい距離にあり、

自然の地形等を著しく変更せずに

環境にやさしい新都市の建設が可能である等、首都機能の移転先として、極めて優れた条件を有しています。

本県に首都機能が移転しますと、生活環境の充実、文化水準の向上、社会資本の整備、経済の活性化等、

幅広い分野での大きな効果があり、

本県の一層の発展につながるものと期待されます。

首都機能誘致について、県民の

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

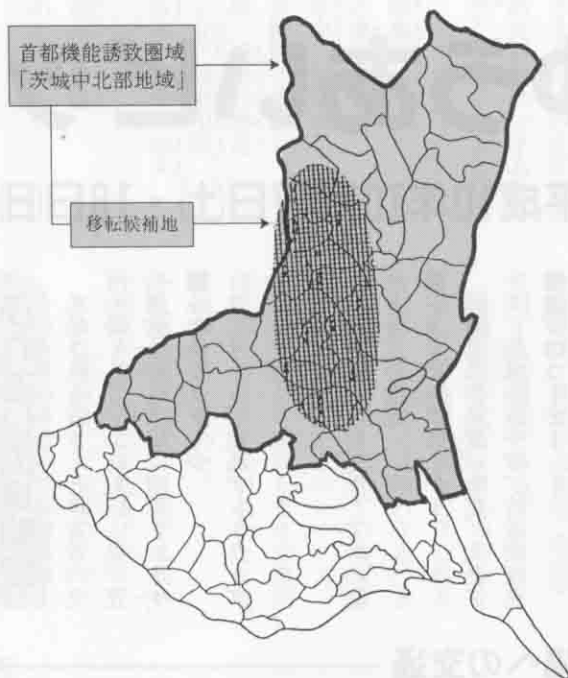
●意見、お問い合わせ等は

●茨城中部地域首都機能誘致推進協議会事務局 茨城町役場総務企画部企画課内（029・292・1111）

●茨城県企画部計画調整課首都機能誘致推進室（029・261・9390）

までお寄せください。

首都機能移転候補地について



区分	関係する市町村	市町村数
首都機能誘致圏域 「茨城中部地域」	上記の太枠で囲った市町村	47
移転候補地	水戸市、笠間市、茨城町、小川町、美野里町、内原町、常北町、桂村、御前山村、友部町、岩間町、七会村、大宮町、山方町、美和村、緒川村	16

南中学校用地埋蔵文化財調査 5世紀後半の住居跡発見



南中学校の敷地拡張のための造成予定地内で行われた、埋蔵文化財の確認調査で、5世紀後半のころのものと推定される住居跡がみつかりました。住居内に設置されたかまどの周辺から、甕（かめ）・坏（皿状の器）・甗（蒸し器、底に穴の開いた深鉢）などの土師式土器も出土しました。出土した坏は、ヘラ削りを施された体部とヨコナデで仕上げられた口辺部の境に稜（立ち上がり）があるものとな

いものに分類されます。土器類の製法、装飾など土器



文化の時期を示す特徴から、今回見つかった住居跡は、鬼高式土器の時代（5世紀後半）のころのものと推定されます。

同和問題理解のために

差別や偏見のない社会を

わたしたちと人権

わたしたちは、生まれながらにして平等であり、幸せて健康に生きる権利を持っています。こうした願いや権利は、基本的人権といわれ憲法でも保障されており、不当に侵してはならないものです。しかし、日常生活の中で、わたしたちは古くからの因習や世間体にとらわれたものの見方、考え方に影響され、ときに誤った判断をして、知らず知らずのうちに、人権を侵し、人の幸せを踏みにじっていることがあります。

同和問題とは

たとえば職業・社会的地位・学歴だけでその人を偉く思ったり見下げたりすることはありませんか。自分や身内の人の結婚話が出たとき、相手の家柄・学歴・出生地などを気にしたりはしませんか。人となりを認めず不平等に扱うことが差別です。わたしたちの周囲には、さまざまな形の差別が存在し、わたしたちの幸せを阻んでいる現実があります。

誰にでも保障されているはずですが、ところが、日本の社会は、人事関係の取扱において必ずといってよいほど本籍地や出生地がつきまとうている傾向があります。

結婚についてはどうでしょうか。憲法は「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立」とうたっています。しかし現実には、「同和地域の人だから結婚できない。同意できない」という、まちがった先入観で交際や結婚の自由が妨げられているのです。若い男女が愛し合っているのに、若い男女が愛し合っているのに、結婚しようと思っても、同和地域出身ということを知ったときから反対し、かりに両親が認めても親戚が反対するなどして、破談になってしまうことがあります。

今日の日本の社会には、まだ、出生地や家柄などを重視する封建社会の因習が残されていて、こうしたことにこだわるものの見方、考え方が、差別を許す社会をつくっているといえます。そのような社会の中では、差別をすることはいけないことだと思っても、世間体などにとらわれて、まちがった判断をしがちです。

わたしたちは、因習を無批判に受け入れるのではなく、冷静に科学的な目で見、自分の周囲から差別と偏見をなくしていくように努めていかなければなりません。

(茨城県同和教育資料より)



8月21日に行われた同和教育研修会（笠間日動美術館事務局長中原昭さんの講演）

同和問題とは、同和地域に生まれ、育ったというだけの理由で差別され、人間の自由と平等が完全に保障されていない人々が存在しているという深刻で重大な社会問題です。わたしたちは、就職をして生活の安定を図り、社会参加をすることにより生きがいを得ています。仕事をもちということは生きていく上で極めて重大な意義を持っています。それぞれの仕事に対する適性と努力があれば、就職の機会は

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

園芸教室

秋の草花 花壇の管理



朝晩の気温もさがり、庭の草花の色も鮮やかになって、楽しい季節である。一方、来年に向けての花壇の整理、草花の播種、育苗、球根の植え付けなど大切な作業もたくさんある。

◆水やり
日照時間も短くなり、盛夏の時のように乾燥せず、雨も比較的多い季節なので、土の表面が乾いたらやる程度でよい。

◆肥料
開花・生育中の宿根草などで、葉色が淡くなっている場合、緩効性の化成肥料を㎡当り五十ｇ程度やるとよい。育苗中の苗にはカリ分の多い液体肥料をやる

と寒さに強い苗ができる。
◆害虫の防除
ヨトウムシやアブラムシが発生するので早めにスミチオン乳

剤などの散布や、オルトラン粒剤などの株元施肥をやる効果がある。

◆種まき
スイートピー、ルピナス、カスミソウなどは移植をきらうので直まきする。キンギョソウ、ストック、キンセンカ、デージーは平鉢かポットまきに、間引き・仮植をして寒さがくる前に定植する。

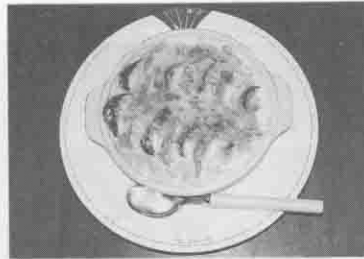
◆宿根草の株分け
大株になったガーベラ、キキョウ、シャクヤク、スズラン、ギボウシなどは株分けしてやると生育がよくなり良い花が咲く。

◆球根の植え付け
チューリップ、ヒヤシンス、クロッカス、スイセンなどの植え付けは十月中には終わるようにしたい。

(園芸課 矢口)

わたしの手料理

なすとトマトのグラタン



食生活改善推進員 大図徳子（中戸）

〔材料〕（4人分）

- ★玉ねぎ……中1個
- ★バター……大さじ1
- ★なす……中2本
- ★サラダ油……大さじ2
- ★トマト……中2個
- ★塩・こしょう……各少々
- ★ホワイトソース……4カップ
- ★ナチュラルチーズ……100g
- ★パン粉……大さじ2
- ★バター……大さじ1（溶かしバター）

- 合びき肉……150g
- パン粉……大さじ2
- トマトケチャップ……大さじ2
- ウスターソース……大さじ1
- 塩・こしょう……各少々

〔作り方〕

- ①フライパンにサラダ油を熱し、なすを焼き色がつくまで焼き、塩、こしょうをする。
- ②トマトは皮をむいて、切っておく。
- ③玉ねぎをみじん切りにし、バターでいためる。
- ④③にAを入れ、肉に火が通ったら火からおろし、4等分する。
- ⑤④をバターを塗ったグラタン皿に入れ、なすとトマトを交互に並べてホワイトソースを流し入れ、オーブンで焼くと出来上がり。

わが家CONDO



山崎 潮田若菜ちゃん

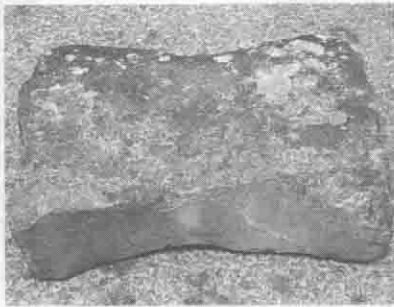
父 淳一さん 母 百合子さん
平成8年5月25日生まれ
♥家族からの一言

歌うことが大好きな子です。レパートリーもたくさんあります。お気に入りはお手製のブランコ。毎日遊んでいます。最近弟ができ、お姉ちゃんになりました。元氣のあるやさしい子になってね。

八郷の地名

玉造・たまつくり

〔柴内・弓弦地区〕（下）



柴内・弓弦地区から出土した平砥石

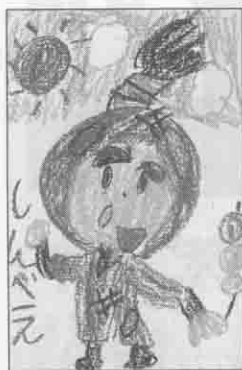
大化改新（六四五年）以前において維持されていた氏族社会では、大和朝廷が全国的に支配を拡大していく方策のひとつとして、部民（ふみん）制による品

部（ともべ）の設置があった。それらは伴造（ともみやつこ）と呼ばれる豪族によって統率された部民たちで組織され、その性格的な特徴は世襲的であり、同一の産業的労務や軍事などの活動に従っていた。彼らは、生産した物資や特殊な技術を伴造を通じて朝廷に上納したり、平時は農民として生活していたが、有事、あるいは定期的に労力を提供するものもあった。現在、全国的に数多く残されている「部」の地名の多くは、この部民制度の名称が固定したのが伝えられるものとして、当時の産業形態や氏族の消長を考えるうえでも興味深いものがある。古代常陸国域において玉作部にまつわると思われる久慈郡金砂郷町玉造、行方郡玉造町玉造などの現存地名と同様、地域を画して集中的に分布する八郷町の「玉造」の地名発生の歴史的背景にも、地方に分散居住して勾玉や管玉など玉類の生産に従事していた専業集団「玉作部」の活動拠点の一つであったことが因子と判断してよいであろう。全国に分布する玉作部遺称地として顕著な例は島根県八束郡玉湯町玉造温泉であ

る。該地一帯は奈良時代に編纂された『出雲国風土記』にも記されている古湯であるが、同時に近くの山地から産出する碧玉・瑪瑙・水晶などを原材料にして各種の玉類を生産したことで知られる。この地で生産された玉類や石製模造品は出雲地方に分布する古墳の副葬品、あるいは祭祀用具として広く供給されていたことが考古学的調査によって明らかにされている。これまでに発見された多数の出土品や玉類の未製品、加工用具類（砥石・埴埴）などは温泉街南瑞に鎮座する古社（式内社）玉作湯神社に国指定文化財として保護が図られている。本稿の冒頭で、八郷町域の大字名「弓弦・ゆすり」が玉作専業集団と深くかわる歴史的に由緒ある地名であることを指摘しておいた。その根拠については、研磨工程が完了した勾玉や管玉などに両面から穿孔を施すにあたり、基本的には弓矢が一体となり機能する構造に相似する「輪軸」と考察していたからである。構造的には横軸（弓の部位）に相当する中央に円孔を穿ち、縦軸の先端に鉄製錐を装填させるとともに上端には強靱

な紐（弦）を巻きからませ、紐はある程度の長さにしつらえた横軸の両端に溝を刻み縛り付けて固定させる。これで工具の形態が整えられ、横軸の上下運動で縦軸先端の鉄製錐が左右に平均的回転を繰り返すことによって穿孔作業が行われていたとする推測である。この穿孔技法推測のヒントは、静岡県登呂遺跡をはじめ弥生期の遺跡から数例の「火」を求める道具である木製の台と棒などの出土品である。これらの共通点は、台の上に棒を立て急速に回転させ、棒の下端の摩擦によって火を得るもので、これを一般に火鑽（ひくわ）と称し、棒を火鑽杵（ひくわき）という。ほかに火鑽杵を回転させるために手で揉む法と、火鑽弓を用いる法がある。こうした発火技法の伝統は、今でも全国の古社において祭祀儀式の「神火」奉斎の中に維持されている。玉類の穿孔工具の基本的形態が弓矢に相似していることから、時期は定かではないが、古く神聖な玉類を製造した地域の誇り得る歴史の一駒を「弓弦・ゆすり」という地名に託したのであるまいか。

八郷町文化財保護審議会委員 西宮一男



山崎 大田 恵莉 (5)



月岡 萩原 志づ



小幡 仁平 洋子



ひとえ



小見 柘植理恵子 (14)

みんなの ひろば

私も ひとこと

(ちよつとがっかりしました)

めてお便りします。

わたしは広報は大体いつも目を通しています。文章は読みやすく、大変良い広報紙だと思っていましたので今回少しがっかりしました。というのも英文にあまりにも初歩的なまちがいが多かったからです。三十年前に習ったきりのわたしですが、一度でも読み直したのかしらと首をひねりました。あまり英文は読む人がいないとしてもこれでは恥ずかしいです。どうぞ御一考をお願いします。(匿名希望)

❖ご指摘ありがとうございます。おっしゃるとおり間違いが多すぎました。皆さんに深くお詫びいたします。

評 玄潮会理事 森 浩亭

習字コーナー

林小二年 すずきあやの

ぐどん
すずきあやの

すなおで、さわやかな作品です。

柿岡小六年 小松崎理奈

砂白
小松崎理奈

安定した筆使いで大きく堂々とした作品です。

(困ってます)

文章の読み合わせはしているのですが、これからはよりいっそう慎重に行い、間違いのないように、読みやすい広報紙を作ることをご心掛けていきたいと思っています。(広報係)

隣

接の境界線のところにヒノキが茂って悩んでいるわたしたちです。

八郷町に来て、もう二十五年になります。当時はとても静かで環境もよく、なによりも日当りが非常によく大変よろこんでおりました。月日もたち、私たちの年齢と共に、境界線のヒノキも育ち、二階まで日光が当らなくなり、(十一月・三月頃まで)穴蔵に入っているような現在です。平等に日光がで

ているのにくやしくなります。

私たちも老人になり、寒いときの日光は何よりもうれしいです。地主さんも良く分かっておられることと思いますが、狭い庭に茂った枝が入って困っています。隣、近所とは争いたくありません。一つ検討をお願いします。(匿名希望)

❖ 深刻な問題です。思い切って、地主さんと話し合いをしてみたらどうでしょうか。争う事ではないと思いますよ。困っている事を伝えれば、地主さんも分かってくれると思います。

皆さんは迷惑かけていませんから、思いついた方は配慮する気持ちを持って行動をおこしましょう。(広報係)

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 126

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①ゆうあいピック茨城大会のマスコットは何といいますか？

- (A) リンリン
- (B) マリリン
- (C) ヒバリン

②今年の町全体の敬老会招待者は何人？

(A)4,136人 (B)4,025人 (C)4,756人

③町内の90歳以上のお年寄りは何人？

- (A) 177人
- (B) 164人
- (C) 154人

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ126と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成10年10月20日

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙11月号

〔広報クイズ124の当選者の発表〕

正解は1-A、2-C、3-Aでした。
応募総数35通、正解35通の中から
次の10人が当選しました。

市村志つ(小見) 入江勇(大增)
氏家 寛(下林) 大湖千恵(部原)
大槻登美(東成井) 小原とく(片
野) 小池勇(柿岡) 菱沼由佳(東
成井) 田山和子(東成井) 桜井浩
司(山崎) [敬称略]



東成井 菱沼由佳



ナメたく



東成井 大槻登美

●やさと文芸

短歌

吉田次郎選

リンドウと白菊供えて拝めば在りし日の夫心に浮かぶ

山崎 鈴木君江

久々に逢いたる友が病にてベッドの上とはつい知らざりき

柴内 飯嶋よう子

夕暮れて今日の日の照り嘘のよう南部風鈴は涼しげに鳴る

東成井 鴻巣益子

俳句

綿引鼓峰選

遠くより声の聞こえる金魚売り

真家 長谷川雅吾

筑波より朝風のあり草を刈る

東成井 菱沼いみ子

新涼や机に置きしペンの音

瓦谷 鈴木浦子

俚謡

鈴木弦月選

人の心の痛みも解るそんな子どもに育てたい

柿岡 上曾酔人

汗の野良着を谷間の杭が一人着ている昼下がり

上林 大久保筑峰

内緒事など露程もなく妬きも妬かれもせぬ二人

下林 岡崎よし



NHKは全国でもめずらしい八郷町の老人大学をテレビを通じて紹介したいと湯袋バーベキューで行われた卒業式のような撮影しました。(昭和四十年当時)



「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の話をおよせください
(連絡先 秘書広聴課 内線 一三四三)



メダルの重さかみしめて

『茨城県スポーツ少年団軟式野球大会』

八月十五、十六、十七日の三日間にわたり、日立市、高萩市、北茨城市を会場に、茨城県スポーツ少年団軟式野球大会が行われました。
八郷町からは恋瀬ジュニアイーグルスが出場し、五十九チームの中で優勝を決

めました。八郷町では初めての優勝です。
恋瀬ジュニアイーグルスは六年生を主力としたチームで、ことしの学童野球大会ではベストエイトに入るなど実力派ぞろいです。これからの活躍が期待されます。

寝たきりにならないように 『老人家庭介護教室』

八月二十九日に「特別養護老人ホーム やさと」において家庭介護教室が開かれました。

今回は自宅でお年寄りをお世話している方や、将来に備えて勉強したい方のために、岩瀬町理学療法士の木村昌二先生

の指導により、病気やケガで寝込んだお年寄りのためのリハビリ訓練を実技をまじえて学びました。

この介護教室は、寝たきりにならないさせないことを目的として一年を前期と後期にわけて開催しています。



何がとれるかな 『フラワーパークサマーフェア』

茨城県フラワーパークにおいて、七月十九日から八月十六日にかけて行われたサマーフェア。昆虫特別販売や、昆虫狩り、水遊び、昆虫展などが催されました。

期間中は多くの家族づれが訪れ、入園者数二五、二四四人を記録しました。
九月二十六日からは、「秋バラまつり」を、もりだくさんのイベントで行います。

ときめき
ティータイム



飯田 裕美

(鯨岡・22歳)さん

ことし仕事を始めたばかりの社会人一年生です。仕事はいそがしいですが、職場の雰囲気はとてもいいです。お給料をいただくたび自分のお部屋のことをひとつずつ買っています。



ありがとう

いねこます

*林保育所へカブトムシ百二十匹

下林 長谷川 博之





町子ども会球技大会において、郡大会
出場の権利を勝ち取った上位二チームが
集まり、八月二十二日に八郷町総合運動
公園を会場に行われました。
試合は、リーグ戦で行われ、郡大会に
向けて、夏休みを返上して練習を積み重
ねてきた子どもたちは、疲れも見せず試
合に打ち込んでいました。
なお、白熱した試合の結果は次の通り

- です。
- ▽ソフトボールの部
 - ▽優勝 ゴールドジャガー（千代田町）
 - ▽準優勝 東成井子ども会（八郷町）
 - ▽三位 安飾子ども会（霞ヶ浦町）
 - ▽バレーボールの部
 - ▽優勝 安飾子ども会（霞ヶ浦町）
 - ▽準優勝 小幡子ども会（八郷町）
 - ▽三位 恋瀬子ども会（八郷町）

力をこめてアタック！ 『新治郡子ども会球技大会』

町の仕事を町民の皆さんに知っていた
だき、皆さんからの声を町政に反映する
ための事業の一環として、「まちづくり
対話教室」が九月七日に行われました。
一行は役場を出て、地磁気観測所、水
道課の見学、国民宿舎つくばねでは昼食

を取りながら、町長と対話をしました。
その後は、板敷山大覚寺や善光寺楼門な
どの文化財や特別擁護老人ホームやさと
の施設を見学しました。
参加者は個人ではあまり行かない施設
の説明に興味深く耳を傾けていました。

安心してくらせる町づくりを 『まちづくり対話教室』



歌ってためしい！ 『公開音楽セミナー』

八月二十五、二十六日の二日間にわた
り、県南地区公開音楽セミナーが八郷町
において行われました。
このセミナーは、演奏技術の向上や、
文化活動の活性化を図るために、夏休み
を利用して町の青少年合唱団と中学生
を対象に実施されたものです。
一日目から二日目の午前中までは、各

中学校や公民館に分かれてそれぞれの講
師の先生方の歌の指導を受け、二日目の
午後から中央公民館に全員集合し、各会
場校の発表をしました。
児童・生徒の皆さんは、「歌が上達し
た」、「歌が好きになった」など、セミ
ナーを通して、よりいっそう音楽への興
味と関心を持てたようです。



夏が終りを告げ、鈴虫の音が聞
こえる季節になりました。ことし
の夏は、夏特有のむし暑さもあま
り感じられずに過ぎていったよう
に思います。異常気象のあおりを
受けたかのように、八月の終りに
は大雨が日本列島を襲いました。
皆さんにとっても記憶に新しいの
ではないでしょうか。死者、行方
不明者を出した洪水。改めて自然
の恐ろしさを目の当たりにしまし
た。明日は我が身。いつ何時もそ
の場の対応ができるよう日頃から
心がけたいものです。
さて、暗い話題の多い中、わが
町の小・中学生は夏休みを文化活
動や、運動などに打ち込んでいま
した。今回取材させてもらいまし
た公開音楽セミナーの合同発表会
では、生徒皆さんが気持ちを一体
にして歌った歌声に大変感激させ
られました。
こうした感動を皆さんにいただ
くばかりで与えることの難しさを
感じているきょうこのごろ、気持
ちだけでも伝えようとひたすら文
章と格闘しているところですよ。
季節は過ぎやすい秋。皆さん
秋を満喫してください。（且）

'98 やさと フォト コンテスト

目的

八郷町にはまだまだ観光地として紹介されていない魅力ある自然や名所がたくさんあります。

その素晴らしい景観や、感動の祭り・祭事を、写真を通じて広く紹介していくために写真コンテストを行います。

入賞作品については、作品展を開催し、展示するとともに、ポスター、パンフレットなどに活用し町内外に広くPRを図ります。



テーマ

八郷町内の景観（自然・史跡・文化財・名所・観光施設・街並・果樹など、及び行・祭事（伝統芸能・行事・イベントなど）を題材にしたもので、四季折々の八郷の観光をPRするために使用できるものとします。



募集期間

平成10年8月1日から平成11年1月31日まで（当日消印有効）

■応募及び問い合わせ先 八郷町観光協会 〒315-0195 八郷町大字柿岡5680-1 (☎0299-43-1111)

■規格 カラー四切り（ワイド四切りも可）

■応募細則 1.作品は未発表のもので、平成10年1月1日以降に町内で撮影したものに限りです。2.作品は応募票（コピーも可）に必要な事項を記載し、写真裏面に添付してください。3.入賞作品の著作権及び版権は、主催者に帰属しますので、原版を提出願います。なお、提出なき場合は入賞を取り消します。4.応募作品（入賞以外）の返却は、切手添付の返信用封筒を同封した場合のみ返却いたします。5.人物等が写っている場合は必ず被写体の方の承諾を得てください。



賞について

コンテストの審査は、主催者と主催者の委嘱した写真家によって行います。

- 大賞 1点
賞状・賞金 50,000円
- 優秀賞 2点
賞状・賞金 20,000円
- 入選 10点
賞状・記念品
- 特別賞 数点
賞状・記念品



発表

平成11年2月中旬、入賞者には直接通知いたします。

■表彰式 平成11年3月上旬

■入選作品展 町内各所で開催を予定しております。

■主催 八郷町観光協会

■後援 八郷町・JA八郷・八郷町商工会
八郷町教育委員・茨城新聞社

■協賛 富士写真フイルム(株)
株茨城フジカラー

キ リ ト リ

'98 やさとフォトコンテスト応募票

題名			
撮影場所			
撮影年月日			
氏名		性別	
住所			
TEL		職業	

'98 やさとフォトコンテスト応募票

題名			
撮影場所			
撮影年月日			
氏名		性別	
住所			
TEL		職業	